

平成4(1992)年9月29日 高波により漁船転覆

概況

29日09時の地上天気図では、北海道の南東海上に移動性高気圧がありまた、発達中の低気圧が対馬海峡付近にあった。愛知県は気圧の傾きが急となっていたことから、伊良湖では08時50分に東の風、12.6m/sの日最大風速を観測した。

29日04時30分頃、愛知県知多郡南知多町師崎漁港の東北東約1,300mで、6人が乗り組み操業を終えて碧南市の大浜漁港に帰港途中の漁船第11新克丸20トンは、横波を受けて転覆した。このため、乗組員6人が海に投げ出され、その内5人が救助されたが、1人は死亡した。

観測記録 (平成10年9月29日)

地点名	最大風速 (10分間平均)	同起時	最大瞬間風速	同起時
伊良湖	東 12.6m/s	29日 08時50分	東 20.6m/s	29日 09時15分
南知多	東 7.0m/s	29日 09時00分	-	-

愛知県被害状況 (愛知県:災害の記録、災害別被害状況から)

人的被害	死者(人)	1	その他	船舶被害(隻)	1
	負傷者(人)				

地上天気図(平成4年 9月29日09時)

漁船が転覆した約4時間後の地上天気図である。

北海道の南東海上には高気圧があり、対馬海峡には前線を伴った低気圧があって東海地方は気圧の傾きが急となっていた。

